

第1回 市民協働による住民自治検討委員会での意見（ふせん） R7.2.18

No	分類	良い意見	内容
1	共通		問題点はどこも共通している。課題は出尽くしている。
2	担い手	○	頑張っている若者もいる。
3	担い手		各団体の担い手が少ない。
4	担い手		新しい人材の確保・発掘。
5	担い手		活動者のメンバー不足、新しい方の参加をどのように募集すれば良いのか？
6	担い手		町内活動の経験ない人が区長になっている。
7	担い手		子供見守り隊のない町内が多い。
8	担い手		人口減少により地区行事が成り立たない。
9	担い手		集落の存続に不安を感じる。
10	担い手		役員のなり手がいない。
11	担い手		市全体として役員、委員等を少なくすること。役職の兼務も増やせばよい。
12	担い手		人口減少に伴い、地域の総ての行事で人員不足になり、行事の運営が難しい。
13	担い手		選手集めに苦労。各地区！
14	担い手		町内の手伝いはするが役員にはならない。
15	担い手		子供が減って、育成会が成り立たない。
16	担い手		高齢者宅の除排雪が難しい、（人出）
17	担い手		担い手不足が最大の課題。。自らではどうにもならない。役職が集中してしまう。
18	担い手		区長の担い手がいないため、順番ですぐに交代する。
19	担い手		役員のなり手がなく、老人クラブ、単位クラブがなくなる。単位クラブには定数があるため。
20	担い手		競技性の強いものは、困難になっている。
21	担い手		担い手の減や高齢化などにより地区の存続が心配。
22	担い手		住民はいるが、生活スタイル、価値観の多様化により地域の担い手が育たない。
23	担い手		自治会役員の担い手不足。
24	担い手		高齢化。自治会解散後。
25	担い手		役員の高齢化！
26	担い手		その団体（会）での運営のための役員のなり手がいない！
27	担い手		町内に女性組織がない。
28	担い手		高齢者が多い中、活動・仕組みの検討。
29	担い手		それぞれの団体で後継者不足となり、団体の存続が出来なくなっている。
30	地域への愛着	○	星空が素晴らしい。
31	地域への愛着	○	お米が美味しい。
32	地域への愛着		地域の行事、活動への関心に温度差。
33	地域への愛着		権利ばかりを主張し、自治会での業務を軽く考える住民が増加している。
34	地域への愛着		若い世代が地区行事に無関心。
35	地域への愛着		市民スポーツ大会の地区対抗の意義。
36	つながり		地域のきずなが弱く感じる。
37	つながり		愚痴が多く、ガス抜きが大変。
38	つながり		他地区同士のつながりが希薄。
39	つながり		若者、女性が活躍できる状況を検討。

第1回 市民協働による住民自治検討委員会での意見（ふせん） R7.2.18

No	分類	良い意見	内容
40	つながり		長生会に加入しない高齢者が多い。
41	つながり		他団体とのコラボ企画。
42	空き家		空き家が朽ちて、廃屋寸前。どうする？
43	空き家		空き家の屋根の落雪で、通行困難。
44	空き家		空き家・耕作放棄地が目立つ。
45	情報発信		イベントの周知力不足（案内しても参加者が固定）。
46	情報発信		市民スポーツ大会の開催時期は？
47	情報発信		自分達の活動が地域の皆さんに周知していただけているのか？宣伝方法。
48	情報発信		活動したことの情報発信。
49	情報発信		地区の活動内容がよく分からない。（人が集まらない原因？）
50	自然環境		野生動物が住宅地に出てくる。
51	参加者		自治会活動への参加者の減少。
52	参加者		若い世代が各団体に参加できる工夫が必要。
53	参加者		地区の行事に参加する人が限られる。
54	参加者		子供会行事を計画してもスポーツ団体行事を優先して不参加。
55	参加者		課題を他人事と感じている人が多い。
56	参加者		地域の子供たちを巻き込む。
57	参加者		各イベントの参加者が固定化してしまう。
58	参加者		児童生徒の親が町活動に出てこない。（子供の活動に注力）
59	資金		活動資金について市からの補助金がどこまでが限度になるのかを明確に知りたい。
60	資金		地区のいろいろな取組に対して助成制度の拡充をすること。
61	資金		事務局の支援をお願いしたい。
62	資金		各事業において、経費高騰で運営が厳しい。内容をうすくやとりやめると全体の活動がなくなる。
63	資金		費用の部分的補助。
64	資金		やりたい事業があるけど資金がない。
65	イベント		地区内の作業量が多い。神事、寺、農業。
66	イベント		公民館のサロン化へ、（役員らが率先しろ）
67	イベント		団体ごとの行事が多い。
68	イベント		市よりの団体数が多く、似た仕事内容も多い。
69	イベント		市のやっている既存イベントに乗っかる。
70	イベント		若者世代の公民館の活動への参加や参画。